設備用パッケージエアコン仕様書 ＜ファシレアDDシリーズ＞ グリーン購入法基準値クリア(APF基準) 2015年度省エネ基準値クリア				台 数		記 号	
セット形名	PFHV-MP224DMJ	室内	PFAV-MP224DMJ	室外	PUHV-MP224DMJ (-BS, -BSG)		

御使用先　　殿

弊社工事番号

始動方式　インバータ

法定冷凍トン／台　3.91

製品質量(概算) kg　室内　159　室外　177

電源			V／Hz	三相三線200V／50Hz		
				冷房	暖房	暖房低温
APF (2006)			―	4.9		
能力			kW	20.0(22.4) ( )は最大	22.4(25.0) ( )は最大	16.3
消費電力			kW	5.92	6.67	8.73
運転電流			A	19.0	21.4	―
運転力率			%	89	89	―
室内	風量		m^3/min	65		
	機外静圧		Pa	30		
	電動機出力		kW	1.2		
	消費電力		kW	0.570	0.570	―
	運転電流		A	2.0	2.0	―
	始動電流		A	-		
	吸込空気	乾球温度	℃	27.0	20.0	20.0
		湿球温度	℃	19.0	―	―
	運転音 PWL		dB	71.5	71.5	―
室外	風量		m^3/min	175		
	電動機出力		kW	0.39 (送風機)		
	消費電力		kW	5.35	6.10	―
	運転電流		A	17.0	19.4	―
	始動電流		A	15		
	吸込空気	乾球温度	℃	35.0	7.0	2.0
		湿球温度	℃	―	6.0	1.0
	運転音 PWL		dB	78	78	―

圧縮機用電動機定格出力	kW	4.89(室外)	吸込口形式 ／ 方向	グリル ／ 前面・背面
冷媒 ／ 冷凍機油		R32／ｴｽﾃﾙ油	吹出口形式 ／ 方向	ダクト ／ 上面
圧力開閉器(高低圧) 高圧カット	MPa	4.15	冷媒配管接続方向 室内	右・左
圧力開閉器(高低圧) 低圧カット	MPa	―	冷媒配管接続方向 室外	前、下 (ﾕﾆｯﾄ下面より前後左右に引き出し可能)
リモコン 調節範囲	℃	〈冷房〉14～30 〈暖房〉14～30	電源・伝送線接続方向 室内	右・左
			電源・伝送線接続方向 室外	前、下 (ﾕﾆｯﾄ下面より前後左右に引き出し可能)
クランクケースヒーター	W	―	ドレン配管接続方向	左 (現地にて右に変更可)
エアフィルター(ろ材)		PPハニカム織		
塗装色 室内ﾕﾆｯﾄ		マンセル 5Y 8/1 ＜近似色＞	室外ﾕﾆｯﾄ	マンセル 5Y 8/1 ＜近似色＞

共通事項			
冷媒配管長			室外ユニット～室内ユニット間実長 165m以下
高低差	外機～内機		室外ﾕﾆｯﾄ上の場合 50m以下 ／ 室外ﾕﾆｯﾄ下の場合 40m以下
延長配管径(液／ガス)			φ9.52／φ19.05
使用温度範囲	室内ﾕﾆｯﾄ吸込		〈冷房〉 湿球温度 10～25℃ 〈暖房〉 乾球温度 14～30℃
使用温度範囲	室外ﾕﾆｯﾄ吸込		〈冷房〉 乾球温度 -15～43℃ (送風機運転中の送風機吹出し部は除く) 〈暖房〉 湿球温度 -20～15.5℃ (送風機運転中の送風機吹出し部は除く)

特記事項

注意事項

1. 冷房・暖房能力および運転特性は、JISB8616:2025およびJRA4002:2025の吸込空気条件で運転した場合の値です。
2. APF(2006)は、JISB8616:2006およびJRA4048:2006に準拠した値です。
3. 騒音値はJRA4065:2025に基づいた値です。実際に据え付けた状態で測定すると、周囲の騒音や反響などの影響を受け、表示数値より大きくなるのが普通です。
4. 組み込む別売部品の種類によっては電気特性、風量、機外静圧、騒音値等が変化する場合があります。詳細は技術資料をご覧ください。
5. 室内ユニット周囲空気が露点温度23℃以上で長時間運転されますと、室内ユニットの結露水が垂れて水漏れに至るおそれがあります。
6. 冷房運転時に下記の場合は安定した運転のために室外ユニットに防雪フード(MP224形以上)またはエアガイド(MP80・140形)の取付が必要です。
   また、ユニット周囲を防雪ネットや防雪柵で囲うなどの対策を行ってください。
   ・室外ユニット吸込温度が-5℃未満の場合
   ・室外ユニットの吸込温度が10℃以下で風や雪の影響を受ける環境の場合
7. 外気を取り入れて使用するときは、必要に応じてリモコンサーモまたは別売部品の温度センサー (PAC-SE40TS-W)へ変更して下さい。
8. 外気を取り入れて使用するときは、取り入れ外気温度は10℃以上、外気取り入れ量は、全体風量の10%以下となるようにしてください。
9. 本製品を長く安心してお使いいただくためには定期的な保守・点検が必要です。各部品の点検・保全周期については
   日本冷凍空調工業会発行のガイドラインを参考にしてください。
10. データモニタリング機能は、2リモコンでご使用の場合「主ー従」設定で「主」に設定したリモコンのみご使用できます。
11. 除湿運転設定を有効 (機能設定No.163設定値3) にしている場合はパルス発停は使用できません。
12. 除湿運転設定を有効 (機能設定No.163設定値3) にしている場合は室内機からの4段デマンドは使用できません。
    環境用計測コントローラー (PAC-YG63MC1) を用いて4-20mAアナログ入力によるデマンドを使用するか、室外機からの4段デマンドを使用してください。
13. 蒸気ヒーターを再熱ヒーターとして使用する場合は、凝縮水滞留防止ポンプ(トラップ)を必ず併用してください。
    なお、ポンプを設置する配管システムは専門メーカーに問合せ願います。凝縮水滞留防止ポンプ(トラップ)を設置しない場合には、
    ストール現象の発生によりスチームハンマー、凍結、腐食によるヒーター破損の可能性があります。
14. 電気ヒーター (再熱用) または蒸気・温水ヒーター (再熱用) を年間冷房設定無効 (SW1-8=OFF) で使用する場合は、
    暖房運転時に作動しないように室内ユニット(TB100)の出力信号のC3：異常、C5：冷房と連動するように計装してください。
15. グリーン購入法適合には、別途フロンの漏えい又は故障等を監視する「常時監視システム」 (別売、サービス利用) が必要です。
    詳細は、MELく～るLINKシリーズガイドブック、適用機種はWEBサイトをご確認ください。
16. JRA GL-19に基づき、安全対策の確認および回路検査(１年に１回以上)が必要です。また、JRA4068に基づく冷媒漏えいセンサーの交換が必要です。
    詳細は設備用パッケージエアコンの施工/サービスマニュアル (R32冷媒対応) をご覧ください。

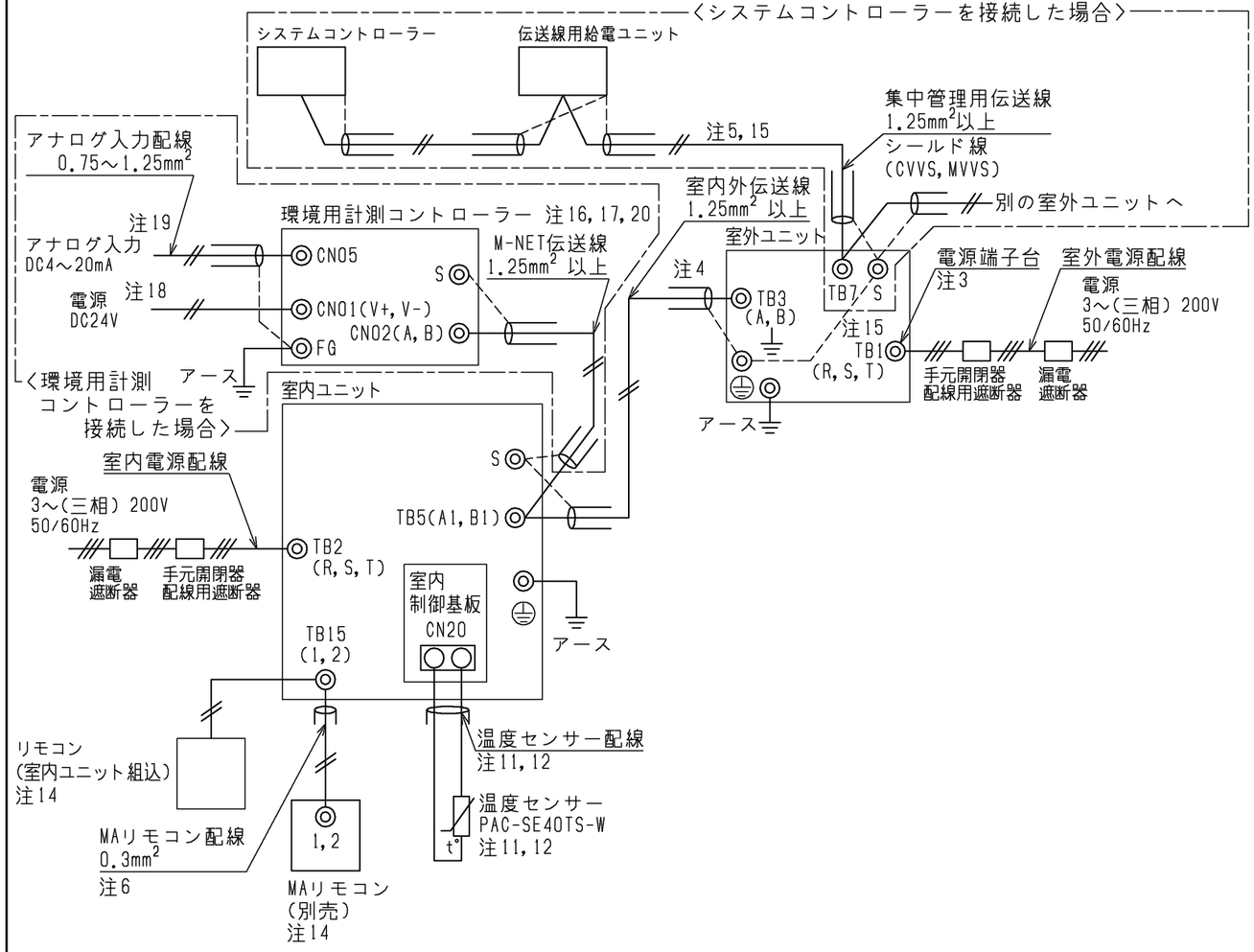
標準外仕様

添付図面	外形図 (室内) KP94C3LU　電気配線図 (室内) KP94C3HX　機外配線図 KP94C3LE 外形図 (室外) KB94CBY5　電気配線図 (室外) KE94L641

*除外工事　据付･基礎工事､給排水工事､電気接続工事､ダクト工事､防熱工事､電源開閉器､温調･湿調用電磁弁､逆止弁､その他本仕様書に明示無き事項。

三菱電機株式会社	日付	26-10-15	仕様書番号	WYNC3-8973-5	副番	-

三菱電機 パッケージエアコン
PFHV-MP224DMJ 機外配線図



①室内ユニット 電線太さ及び開閉器容量

形名	電動機出力	電線太さ		漏電遮断器 ※1	手元開閉器		配線用遮断器	最大こう長 ※4	室内ユニット最大電流
		電源配線	アース		開閉器容量	過電流保護器			
PFAV-MP224DMJ	1.2kW	1.6mm	1.6mm	15A ※3	15A	15A (B種ヒューズ)	15A	37.0m	6.3A

※1 電源には必ずインバーター回路用漏電遮断器(三菱電機NV-Cシリーズまたは、その同等品)を取付けてください。
※2 加熱器等を組込んで本体と同一電源にする場合は、内線規程に従って再選定してください。
※3 漏電遮断器は感度30mA 0.1s以下を使用してください。
※4 電源配線のこう長は電源から室内ユニットまでの電圧降下2%時の電線最大こう長を示します。

②室外ユニット 電線太さ及び開閉器容量

セット形名	室外構成ユニット形名	電線太さ		漏電遮断器 ※6	手元開閉器		配線用遮断器	最大こう長 ※8	室外ユニット最大電流
		電源配線	アース		開閉器容量	過電流保護器			
PFHV-MP224DMJ	PUHV-MP224DMJ	14mm²	3.5mm²	40A ※5	60A	40A (B種ヒューズ)	40A	57.0m	31.3A

※5 漏電遮断器は感度30mAまたは100mA 0.1s以下を使用してください。
※6 電源には必ずインバーター回路用漏電遮断器(三菱電機NV-Cシリーズまたは、その同等品)を取付けてください。
※7 電源配線の太さは、ご使用になる配線種・周囲温度により異なる場合がありますので、内線規程に従って選定してください。
※8 電源配線のこう長は電源から室外ユニットまでの電圧降下2%時の電線最大こう長を示します。

③制御配線

配線	電線太さ	配線の種類	総延長
室内外伝送線	1.25mm²以上	シールド線 CVVS,MVVS	最大 200m
集中管理用	1.25mm²以上	シールド線 CVVS,MVVS	最大 200m
MAリモコン配線	0.3mm² ※9	VCTF,VCTFK,CVV,CVS, VVR,VVF,VCT	注6
温度センサー配線	1.25mm²以上	シールド線 CVVS,MVVS	最大 200m

※9 シース付き0.3mm²ケーブルを使用してください。

④環境用計測コントローラー 電線太さ及び電源仕様

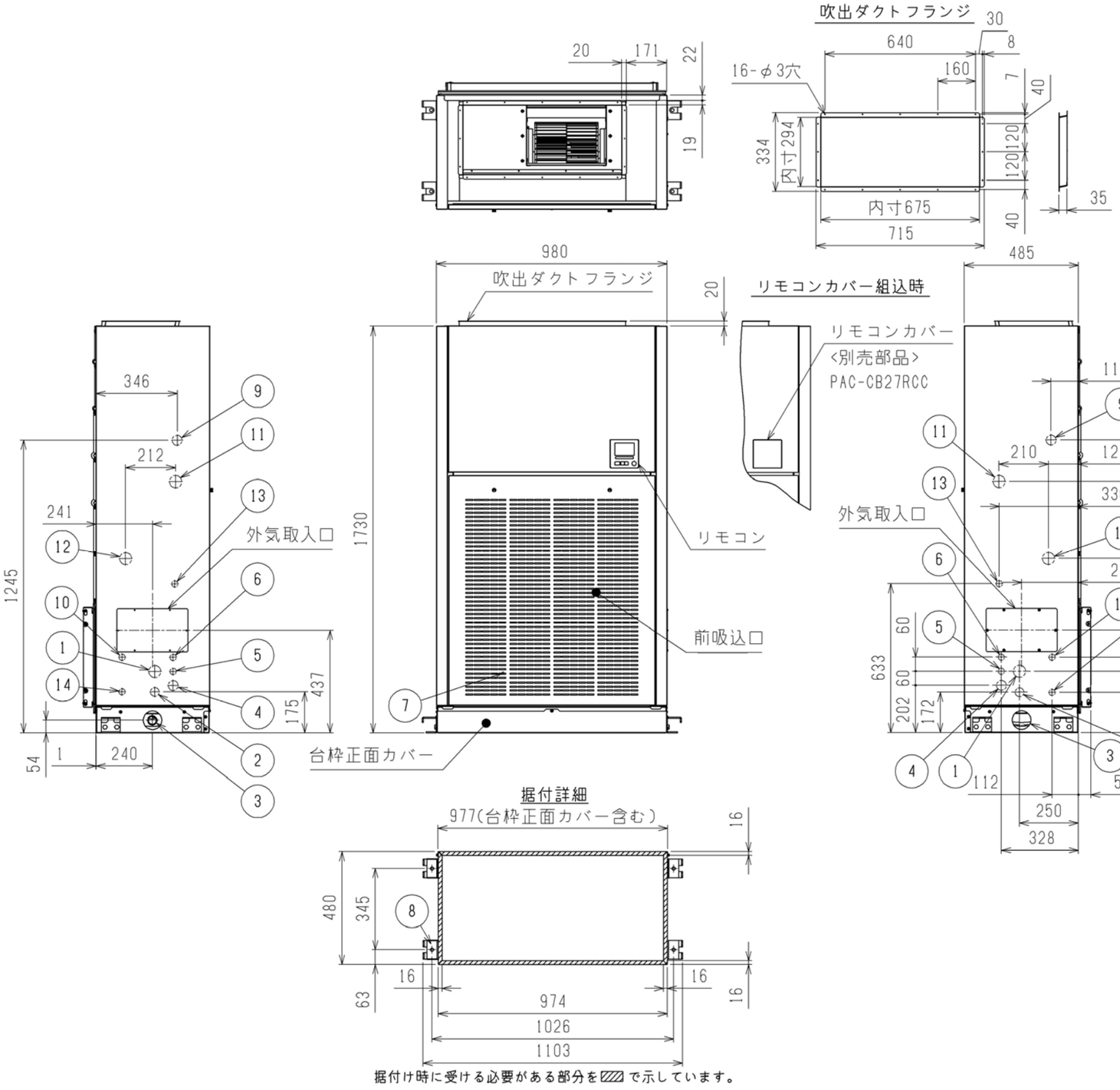
形名	電線太さ		電源仕様
	電源配線	アース	
PAC-YG63MC1	0.75mm²以上	0.75mm²以上	DC24V±10% 5W以上 リップルノイズ：200mVp－p以下 電安法準拠品を使用してください。

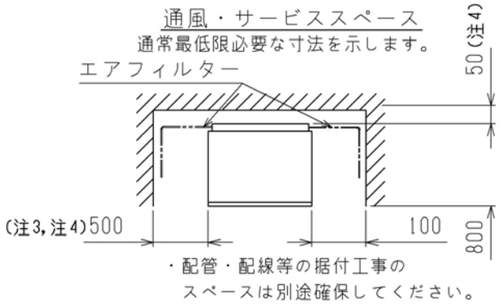
注1. 伝送線は全て2線式で極性がありません。
2. ◎印はネジ端子台、□印は基板挿込みコネクターを示します。
3. 室外電源配線は、端子台TB1に接続してください。
4. 伝送線(シールド線)のシールド側は必ず室外ユニットのアース端子に接続してください。また、室内ユニットへの渡り配線(伝送線)のシールドアースは、室内ユニットのS端子(シールド)へ接続してください。(シールドアースは図中、破線にて示しています)
5. システムコントローラーを集中管理用伝送線に接続する場合、システムコントローラーの給電機能を利用してください。システムコントローラーに給電機能が無い場合は伝送線用給電ユニットを接続してください。
6. MAリモコンの配線長は最大200mまで可能です。MAリモコンペア接続時は100m以内にしてください。
7. 室内ユニットを同一グループにする場合は、システムコントローラーにより登録してください。
8. 電源には必ず漏電遮断器を取付けてください。
9. 漏電遮断器で地絡保護専用のものは、手元開閉器または配線用遮断器を組合わせて使用してください。
10. 過電流保護器はB種ヒューズを使用する場合について示します。
11. 温度センサー配線を使用する場合は、PAC-SE40TS-Wに付属しているケーブル(10m)を使用してください。10mを超える場合は、③制御配線表の仕様に従って配線してください。温度センサーの設置方法は、温度センサー(PAC-SE40TS-W)の据付工事説明書と室内ユニットの据付工事説明書を必ず参照してください。
12. シールド線にて延長される場合は、次の据付条件に従って配線してください。
①動力線(強電系)とは、300mm以上離してください。
②インバーター機器、自家発電機、高周波医療機器、無線通信機器などの影響を受けないように配線してください。
③シールド線は、室内ユニットのアース端子へ接続してください。
13. 製品の故障、電源配線不良などにより大電流が流れた場合、製品側の遮断器と上位側の遮断器が共に作動することがあります。設備の重要度により電源系統を分割するか、遮断器の保護協調をとってください。
14. M-NETリモコンは使用できません。
15. M-NET集中管理用伝送線のシールドは、一点アース処理が必要です。給電機能を有するコントローラーまたは伝送線用給電ユニットから給電する場合は、室外ユニットのS端子(シールド)とアース端子は接続せず、給電する装置側でアース処理を実施してください。詳細は、システムコントローラーの据付工事説明書を参照してください。
16. 環境用計測コントローラー(PAC-YG63MC1)は別売部品です。
17. 環境用計測コントローラーは防水構造ではありません。必ず屋内の制御盤内に設置してください。本体サイズは200(W)×120(H)×45(D)mmです。本体周囲に100mm以上のスペースを設けてください。
18. DC24V電源には供給の一次側にバリスタ、アレスタ、ノイズフィルター、ヒューズなどで構成される回路を取付けてください。
19. アナログ入力によるデマンドは多段デマンドとなります。
20. アナログ入力を受けてから環境用計測コントローラーがデマンド信号を出力するまで最大1分間の時間遅れが生じます。また、デマンド出力から実際にユニットの能力に反映されるのにも時間遅れが生じます。
21. デマンド制御を実施していても、ユニットの保護制御が優先されます。ユニットに必要な保護機能が作動して、目的とする運転容量が得られない場合がありますのでバックアップ機能が別途必要です。

本図面の所有権は三菱電機株式会社にある。
THIS DOCUMENT IS THE PROPERTY OF MITSUBISHI ELECTRIC CORPORATION.

	作成日付 ISSUED	改定日付 REVISED	TITLE
DIMENSIONS ARE IN MILLIMETERS	2026-08-20		三菱電機 パッケージエアコン PFHV-MP224DMJ 機外配線図
尺度 SCALE DO NOT SCALE	三菱電機株式会社	DWG.NO. W KP94C3LE	REV. * / PAGE 1/1

*





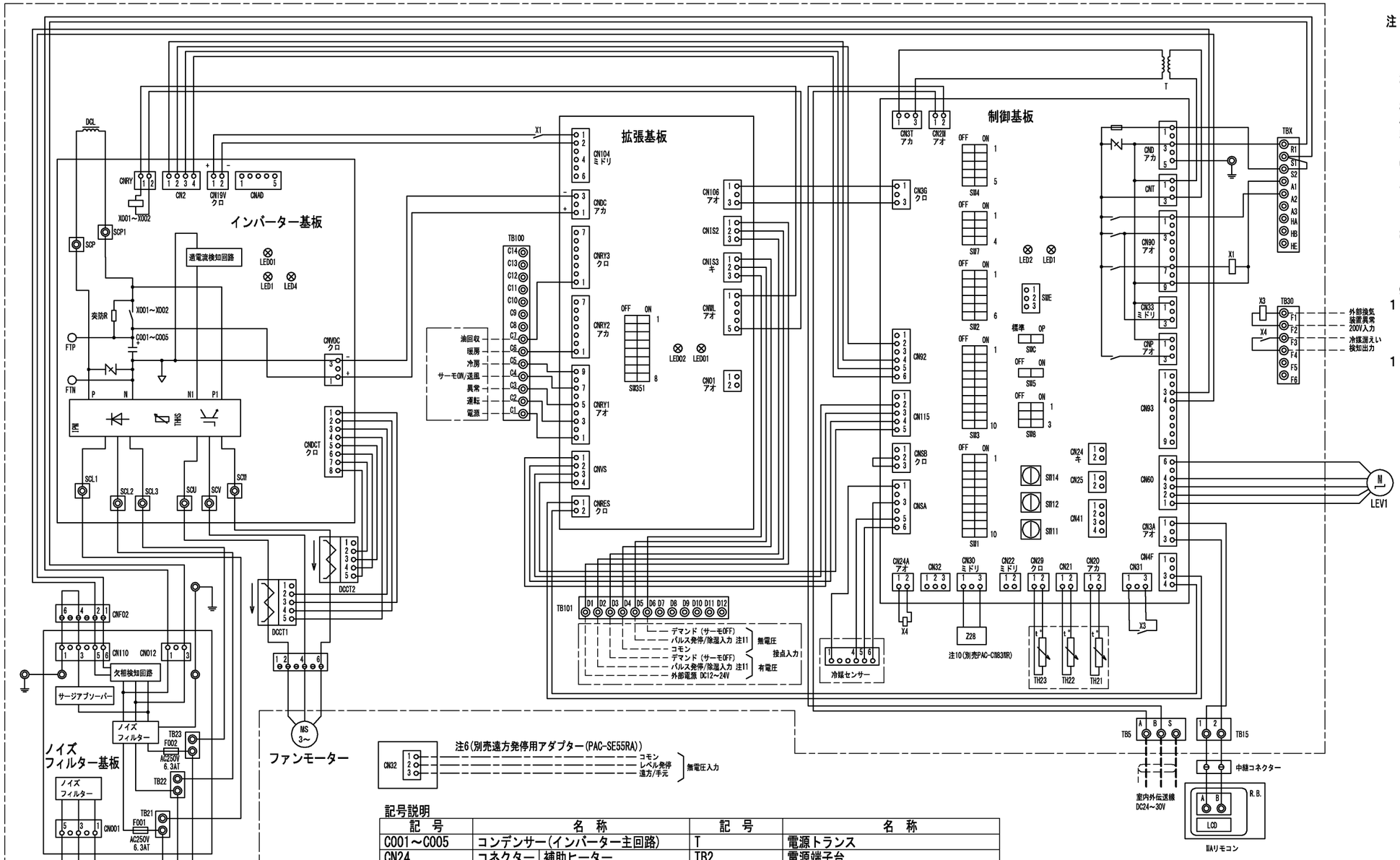
据付け時に受ける必要がある部分を▨で示しています。

NO.	名称	NO.	名称
1	冷媒配管<ガス>・・・φ19.05ろう付	8	基礎ボルト穴・・・4-φ14
2	冷媒配管<液>・・・φ9.52ろう付	9	遠方操作キット配線穴・・・φ43ノックアウト穴
3	ドレン穴・・・Rp1	10	加湿器配管穴・・・φ27ノックアウト穴(ペーパーパン:R½,蒸気スプレー:Rc½)
4	装置電源穴・・・φ43ノックアウト穴	11	蒸気・温水ヒーター配管穴(蒸気入口・温水出口)・・・φ52ノックアウト穴(接続サイズ:R1 ¼)
5	電線穴・・・φ27ノックアウト穴	12	蒸気・温水ヒーター配管穴(蒸気出口・温水入口)・・・φ52ノックアウト穴(接続サイズ:R1 ¼)
6	室内外連絡線穴,伝送線穴・・・φ27ノックアウト穴	13	加湿器配線穴・・・φ27ノックアウト穴(ペーパーパン)
7	アース端子(制御箱内に設置)・・・M5ねじ	14	加湿器配線穴・・・φ27ノックアウト穴(蒸気スプレー)

注１．伝送線と電圧200V以上の配線は必ず分けた経路としてください。
２．設置する部屋の気密性が高い場合、室内が負圧となり、
部屋の扉が開かない等の問題が発生する場合がありますので、
室内が負圧にならないような通気孔等を設けてください。
３．エアフィルターサービススペース(500mm)をユニットの左側面又は右側面に
必ず確保してください。
配管の施工方法によってはフィルターが引き出せなくなる恐れがあります。
フィルターの引き出し経路に配管がないことを必ず確認してください。
４．熱交換器の交換など重サービス時にはユニットの移動が必要となります。
ユニットの移動ができない場合は両側面・背面に500mmのスペースを確保して
施工してください。
５．ドレンパンのドレン管は、工場出荷時は左取出しとなっています。
右取出しにする場合は、ドレンパンを取外して向きを変更してください。

本図面の所有権は三菱電機株式会社にある。
THIS DOCUMENT IS THE PROPERTY OF MITSUBISHI ELECTRIC CORPORATION.

	作成日付 ISSUED	改定日付 REVISED	TITLE
DIMENSIONS ARE IN MILLIMETERS	2026-09-30		床置ダクト形室内ユニット外形図 PFAV-MP224DMJ
尺度 SCALE DO NOT SCALE	三菱電機株式会社	DWG.NO. W KP94C3LU	REV. / PAGE 1/1



注1. ーーーー(太破線):現地配線を示します。
　　－－－－(細破線):外部入出力用の現地配線を示します。
　　ーーーー(中 一点鎖線):別売配線を示します。
　　－－－－(細 一点鎖線):制御箱境界を示します。
2. ◎印は端子台、⊖印は中継コネクター、
　　◻印は基板差込みコネクターを示します。
3. 配線は、内線規程に従って接続してください。
4. 電源には必ず漏電遮断器を設けてください。
5. 緊急停止入力は、端子台TBX(S1-S2間)の短絡線を外して、
　　そこに緊急停止スイッチなどを配線接続してください。
6. 遠方発停用アダプター(PAC-SE55RA)は別売部品です。
　　レベル発停用スイッチ:遠方発停用アダプターに接続してください。
7. 制御基板のSW1-5を使用用途に応じて設定してください。
　　送風機状態出力　:SW1-5 OFF(工場出荷時設定)
　　サーモON状態出力:SW1-5 ON
8. ルームサーモ仕様にてご使用の場合は、
　　製品内蔵のTH21は機能致しません。
　　別売温度センサー(PAC-SE40TS-W)を接続、
　　または現地回路接続してください。
9. 各入力の接点は微少電流用(DC12V 1mA以下)を使用してください。
10. 高静圧モーターを使用する場合は、制御基板のCN30に
　　モーター識別抵抗を接続してください。
　　また、室内基板のSW3-2をOFF→ONにしてください。
　　モーター識別抵抗は、別売部品(高静圧モーター)に付属しています。
11. 除湿運転設定を有効(機能設定No.163 設定値3)
　　にすることで除湿入力となります。
　　この場合、パルス発停は使用できません。

●入力仕様

機　能	使用用途	信号仕様
パルス発停(注9)	ON/OFF指令を出すことができます。	ﾊﾟﾙｽ(有電圧/無電圧a接点) (有電圧の場合) 電源:DC12V～24V 電流:約10mA(DC12V時) 200ms以上(ﾊﾟﾙｽ通電時間) 200ms以上(ﾊﾟﾙｽ間隔)
除湿(注9)(注11)	圧縮機回転数をアップします。	ﾚﾍﾞﾙ(有電圧/無電圧a接点) (有電圧の場合) 電源:DC12V～24V 電流:約10mA(DC12V時) (無電圧の場合) 接点　閉:除湿 ON 接点　開:除湿 OFF
レベル発停(注6)(注9)	ON/OFF指令を出すことができます。	ﾚﾍﾞﾙ(無電圧a接点) 遠方/手元 ON / OFF ﾘﾓｺﾝ: 運転/停止はできません / 運転操作ができます ﾚﾍﾞﾙ発停 ON: 運転 / OFF: 停止 / 運転/停止はできません
デマンド(注9)	デマンド指令(サーモOFF)を出すことができます。	ﾚﾍﾞﾙ(有電圧/無電圧a接点) (有電圧の場合) 電源:DC12V～24V 電流:約10mA(DC12V時)

●出力仕様

機　能	使用用途	信号仕様
運転	外部へ運転信号が取り出せます。	リレーa接点出力 DC30Vまたは AC100V/200V 接点定格電流:500mA 接点最小負荷:10mA
異常	外部へ異常信号が取り出せます。	
送風機・サーモON(注7)	外部へ送風機運転・サーモON信号が取り出せます。	
冷房	外部へ冷房信号が取り出せます。	
暖房	外部へ暖房信号が取り出せます。	
油回収	外部へ油回収信号が取り出せます。	

●外部入出力配線仕様

項　目	内　容
適合入出力伝送線ｻｲｽﾞ(信号線)	CV,CVSまたは これらに相当するもの 単線:φ0.65mm～φ1.2mm 撚線:0.5mm² ～1.25mm²
信号線配線距離	外部出力:MAX100m 外部入力:MAX100m

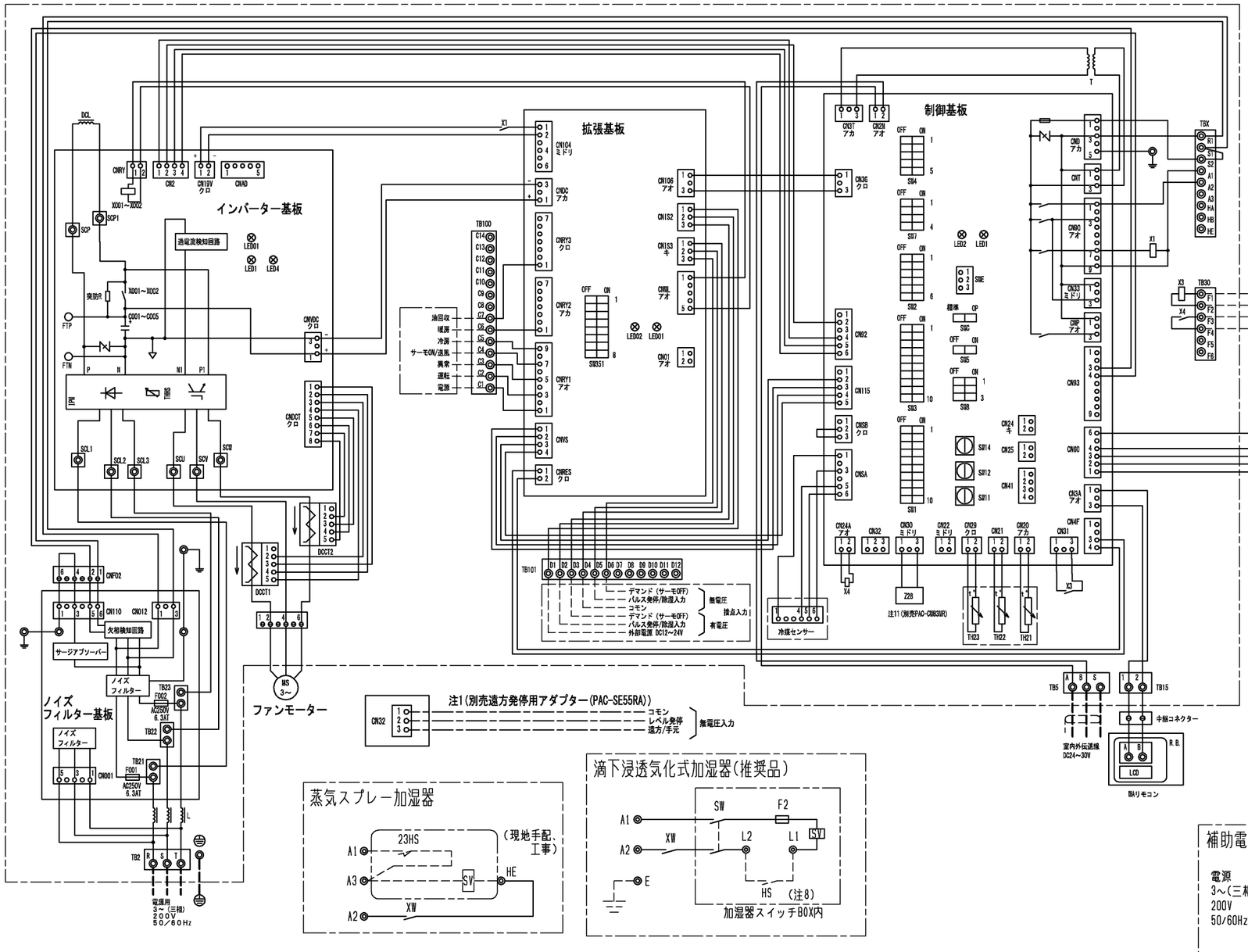
記号説明

記　号	名　称		記　号	名　称	
C001～C005	コンデンサー(インバーター主回路)		T	電源トランス	
CN24	コネクター(制御基板)	補助ヒーター	TB2	電源端子台	
CN25		加湿器	TB5	伝送端子台	
CN32		遠方発停切替など	TBX(S1,S2)	緊急停止用端子台	
CN33		霜取運転時出力	TBX(A1,A2,A3)	別売接続用端子台	
CN41		HA入力	TB15	MAリモコン用端子台	
CNP		蒸気・温水ヒーター	TB30	冷媒漏えい検知出力用端子台	
CN01	コネクター(拡張基板)	暖房出力(遠方操作キット用)		外部換気装置異常入力用端子台	
			TB100	遠方表示出力用端子台	
DCL	直流リアクター(力率改善用)		TB101	発停/デマンド設定用端子台	
DCCT1,DCCT2	インバーター出力電流検知用(U相、W相)		TH21	吸込み温度検出用サーミスター	
LCD	液晶表示器		TH22	配管温度検出用サーミスター(液)	
LEV1	電子式リニア膨張弁		TH23	配管温度検出用サーミスター(ガス)	
R.B.	リモートコントローラーボード		X1	電磁継電器	インバーター基板用
SW1	スイッチ(制御基板)	機能切換	X3		外部換気装置異常入力用
SW2		能力設定	X4		冷媒漏えい検知用
SW3		機能切換	X001～X002		72C
SW4		機種設定	Z28	モーター識別抵抗	
SW5		機能切換			
SW7		機能切換			
SW8		能力設定			
SW11		アドレス設定用 1の位			
SW12		アドレス設定用 10の位			
SW14		分岐口No.ペアNo.用			
SWC		機能切換			
SWE		ファン試運転用			

本図面の所有権は三菱電機株式会社にある。
THIS DOCUMENT IS THE PROPERTY OF MITSUBISHI ELECTRIC CORPORATION.

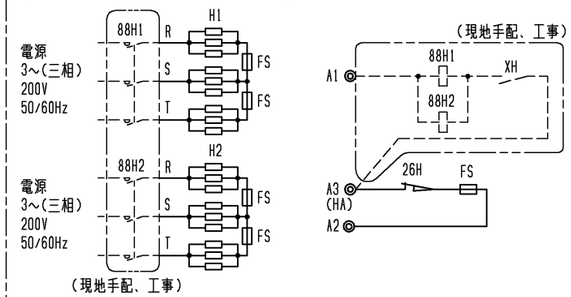
	作成日付 ISSUED	改定日付 REVISED	TITLE
DIMENSIONS ARE IN MILLIMETERS	2026-06-16		床置ダクト形室内ユニット　電気配線図 PFAV-MP224DMJ
尺度 SCALE DO NOT SCALE	三菱電機株式会社	DWG.NO. W KP94C3HX	REV. / PAGE 1/1

*



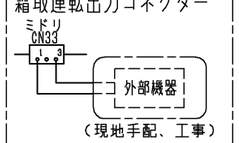
電気ヒーター（再熱用）

（88H1,88H2：トガミ製　PAK-26J 相当品）



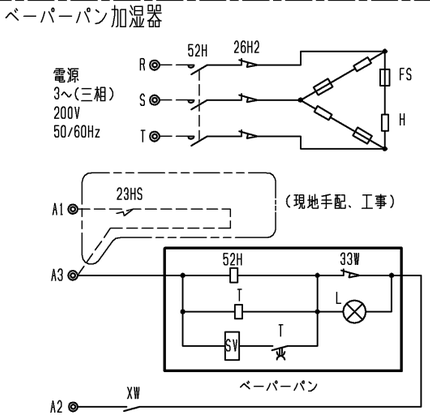
①年間冷房用途で使用される場合は、室内制御基板の
SW1-8(年間冷房設定)をONにしてください。
暖房運転と併用する場合は、室内制御基板の
SW1-8(年間冷房設定)をOFFにしてください。
②機能設定No.58,No.71の設定変更をしてください。（注10）
③機能設定No.27を"3"にしてください。　（出荷時設定は"3"）
④ベーパーパン加湿器と併用する場合、現地組込み時は
ユニットの端子A3を使用せず、端子HAを使用してください。

霜取運転出力コネクター



AC200Vが出力されます。
電流は必ず1A以下に
なるようにしてください。

ベーパーパン加湿器

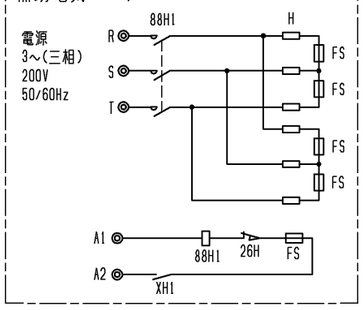


①室内制御基板のSW3－5をOFF→ONにしてください。
②冷房加湿を行う場合は、機能設定No.99を
"2"にしてください。（出荷時設定は"1"）
③サーモOFF時(冷房・暖房)も加湿器を
ONにする場合は、室内制御基板のSW1-6をOFF→ON、
MAリモコンにて機能設定No.25を"3"(暖房時)に
機能設定No.27を"3"(冷房時)にしてください。

蒸気スプレー加湿器

滴下浸透気化式加湿器(推奨品)

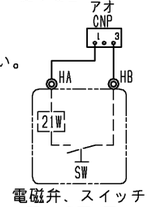
補助電気ヒーター



蒸気・温水ヒーター

暖房用ヒーターとして使う場合
① 室内制御基板のSW7－1をOFF→ONに
してください。(注3)
② 本図の配線接続の他に注3に示す対応が必要です。
③ 21Wは、200V 1A以下の物を使用してください。
電流容量が1A以上になる場合は、ﾘﾚｰ受けしてください。
④ 機能設定No.25を"3"にしてください。
(出荷時設定は"3")

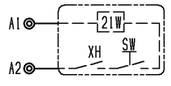
暖房用ヒーターとして使う場合、または、冷房再加熱用ヒーターとして年間冷房用途で使う場合



電磁弁、スイッチ
（現地手配､工事）

冷房再加熱用ヒーターとして使う場合
① 室内制御基板のSW7－1をOFF→ONにしてください。(注3)
② 21Wは、200V 1A以下の物を使用してください。
電流容量が1A以上になる場合は、ﾘﾚｰ受けして
ください。
③ 機能設定No.27を"3"にしてください。
(出荷時設定は"3")
④ 年間冷房用途で使用される場合は、室内制御基板の
SW1-8(年間冷房設定)をONにして、スイッチを設けてください。
暖房運転と併用する場合は、室内制御基板の
SW1-8(年間冷房設定)をOFFにしてください。
この場合、CNPコネクタが使用できないため、A1-A2を使用して、
状態出力信号TB100 C3:異常、C5:冷房と連動するように
計装して、スイッチを設けてください。
⑤ 機能設定No.58、No.71の設定変更をしてください。(注10)

冷房再加熱用ヒーター
として暖房運転と併用する場合



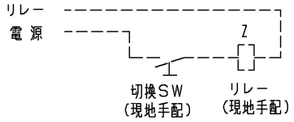
電磁弁、スイッチ
（現地手配､工事）

	作成日付 ISSUED	改定日付 REVISED	TITLE
DIMENSIONS ARE IN MILLIMETERS	2026-08-31		床置きダクト形室内ユニット主要部品組込電気配線図 PFAV-MP224DMJ
尺度 SCALE DO NOT SCALE	三菱電機株式会社	DWG.NO. W KP94C3MF	REV. * / PAGE 1/2

本図面の所有権は三菱電機株式会社にある。
THIS DOCUMENT IS THE PROPERTY OF MITSUBISHI ELECTRIC CORPORATION.

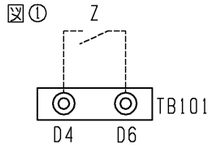
*

注１．遠方発停用アダプターの接続要領は、標準電気配線図をご参照ください。
２．蒸気スプレー加湿器、ベーパーパン加湿器は２３ＨＳ(湿度調節器)を使用しない場合、
端子台のＡ１とＡ３を短絡してください。
３．蒸気・温水ヒーターは、ヒートポンプ暖房または蒸気・温水による暖房の切換運転になります。
※ヒートポンプ暖房と蒸気・温水暖房を同時に運転することはできません。
下記要領に従って、ＳＷ設定、配線接続してください。
1)ＳＷ７－１をＯＮに設定してください。
2)下図のように切換ＳＷ、リレーを設けてください。(現地手配)



●切換ＳＷ(現地手配)
ＯＮで蒸気・温水暖房(圧縮機は運転しません)
ＯＦＦでヒートポンプ暖房(電磁弁(現地手配)は動作しません)
※接点が微小電流用(DC12V 1mA相当)の場合、下記リレー(現地手配)は不要です。
下図①のように端子台へ接続してください。

図①



●リレー(現地手配)
微小電流対応(DC12V 1mA相当)のものを使用してください。
3)冷房運転時は上記切換ＳＷ(現地手配)を必ずＯＦＦにしてください。
ＯＮの状態では圧縮機が運転しません。

４．本図は主要部品組込時の配線図を示します。
標準のみの電気配線接続は、標準の電気配線図を参照してください。
５．本ユニットは受注要求仕様により、本図に示す電気回路(該当部分のみ)を組込んでいます。
６．室内温度制御にて空調を行う際は温度センサー(PAC-SE40TS-W)を使用し、ＴＨ２１は取外してください。
７．電源には必ず漏電遮断器を設けてください。
８．ヒューミディスタットをご使用の際は、端子台Ｌ１、Ｌ２の短絡線を外してヒューミディスタットを接続してください。
９．滴下浸透気化式加湿器組込時は、蒸気・温水ヒーター、電気ヒーター(再熱用)、補助電気ヒーターとの併設はできません。
１０．電気ヒーター(再熱用)または、蒸気・温水ヒーター（再熱用）を組込みの場合、ヒーターの余熱排除のため、
MAリモコンにて機能設定No.58を"3"、機能設定No.71を"2"にしてください。
運転停止後、約３分間ファンが運転継続します。
１１．高静圧モーターを使用する場合は、室内制御基板のCN30にモーター識別抵抗を接続してください。
また、室内制御基板のSW3-2をOFF→ONにしてください。
モーター識別抵抗は、別売部品に付属しています。
１２．電気ヒーター(再熱用)または蒸気・温水ヒーター(再熱用)を年間冷房設定無効(SW1-8＝OFF)で使用する場合は、暖房運転時に作動しないようにA1-A2を使用して、状態出力信号TB100 C3:異常、C5:冷房と連動するように計装してください。
現地手配・工事部については、現地責任でお願いします。
１３．除湿運転設定を有効(機能設定No.163 設定値3)にしている場合でも、圧縮機回転数が最大の場合や
室内・室外ユニット保護制御作動時は圧縮機回転数はアップしません。
１４．除湿運転設定を有効(機能設定No.163 設定値3)にしている場合は、遠方操作キット(PAC-CG93SK)は接続できません。
１５．除湿運転設定を有効(機能設定No.163 設定値3)にしている場合は、年間冷房設定を無効(SW1-8=OFF)としてください。

記号説明

記　号	名　称	
C001～C005	コンデンサー(インバーター主回路)	
CN24	コネクター(制御基板)	補助ヒーター
CN25		加湿器
CN32		遠方発停切替など
CN33		霜取運転時出力
CN41		HA入力
CNP		蒸気・温水ヒーター
CN01	コネクター(拡張基板)	暖房出力(遠方操作キット用)
DCL	直流リアクター(力率改善用)	
DCCT1,DCCT2	インバーター出力電流検知用（U相、W相)	
LCD	液晶表示器	
LEV1	電子式リニア膨張弁	
R.B.	リモートコントローラーボード	
SW1	スイッチ(制御基板)	機能切換
SW2		能力設定
SW3		機能切換
SW4		機種設定
SW5		機能切換
SW7		機能切換
SW8		能力設定
SW11		アドレス設定用 1の位
SW12		アドレス設定用 10の位
SW14		分岐口No.,ペアNo.用
SWC		機能切換
SWE		ファン試運転用
T	電源トランス	
TB2	電源端子台	
TB5	伝送端子台	
TBX(S1,S2)	緊急停止用端子台	
TBX(A1,A2,A3)	別売接続用端子台	
TB15	MAリモコン用端子台	
TB30	冷媒漏えい検知出力用端子台	
	外部換気装置異常入力用端子台	
TB100	遠方表示出力用端子台	
TB101	発停／デマンド設定用端子台	
TH21	吸込み温度検出用サーミスター	
TH22	配管温度検出用サーミスター(液)	
TH23	配管温度検出用サーミスター(ガス)	
X1	電磁継電器	インバーター基板用
X3		外部換気装置異常入力用
X4		冷媒漏えい検知用
X001～X002		72C
Z28	モーター識別抵抗	

追加部品記号説明

	記　号	名　称	備　考
蒸気・温水ヒーター	21W	電磁弁	現地手配
	SW	スイッチ	現地手配
補助電気ヒーター	88H1	電磁接触器	別売付属
	FS	温度ヒューズ	別売付属
	H	ヒーター	別売付属
	26H	過昇防止サーモ	別売付属
	XH1	補助継電器	別売付属
滴下浸透気化式加湿器	HS	ヒューミディスタット	現地手配
	SV	電磁弁	加湿器付属
	XW	補助継電器	加湿器付属
	F2	ヒューズ<0.5A>	加湿器付属
	SW	スイッチ	加湿器付属
ベーパーパン加湿器	52H	電磁接触器	別売付属
	26H2	サーマルカットアウト	別売付属
	FS	温度ヒューズ	別売付属
	H	シーズヒーター	別売付属
	23HS	湿度調節器	現地手配
	T	タイマー	別売付属
	SV	電磁弁	別売付属
	L	断水ランプ	別売付属
	33W	断水スイッチ	別売付属
	XW	補助継電器	別売付属
電気ヒーター(再熱用)	88H1,88H2	電磁接触器	現地手配
	H1,H2	ヒーター	別売付属
	FS	温度ヒューズ	別売付属
	26H	過昇防止サーモ	別売付属
	XH	補助継電器	現地手配
蒸気スプレー加湿器	23HS	湿度調節器	現地手配
	SV	電磁弁	現地手配
	XW	補助継電器	別売付属
ＭＡリモコン	製品本体記号説明　参照		
高静圧用モーター	Z32	モーター識別抵抗	別売付属

(室内機と別電源仕様)電気設備容量

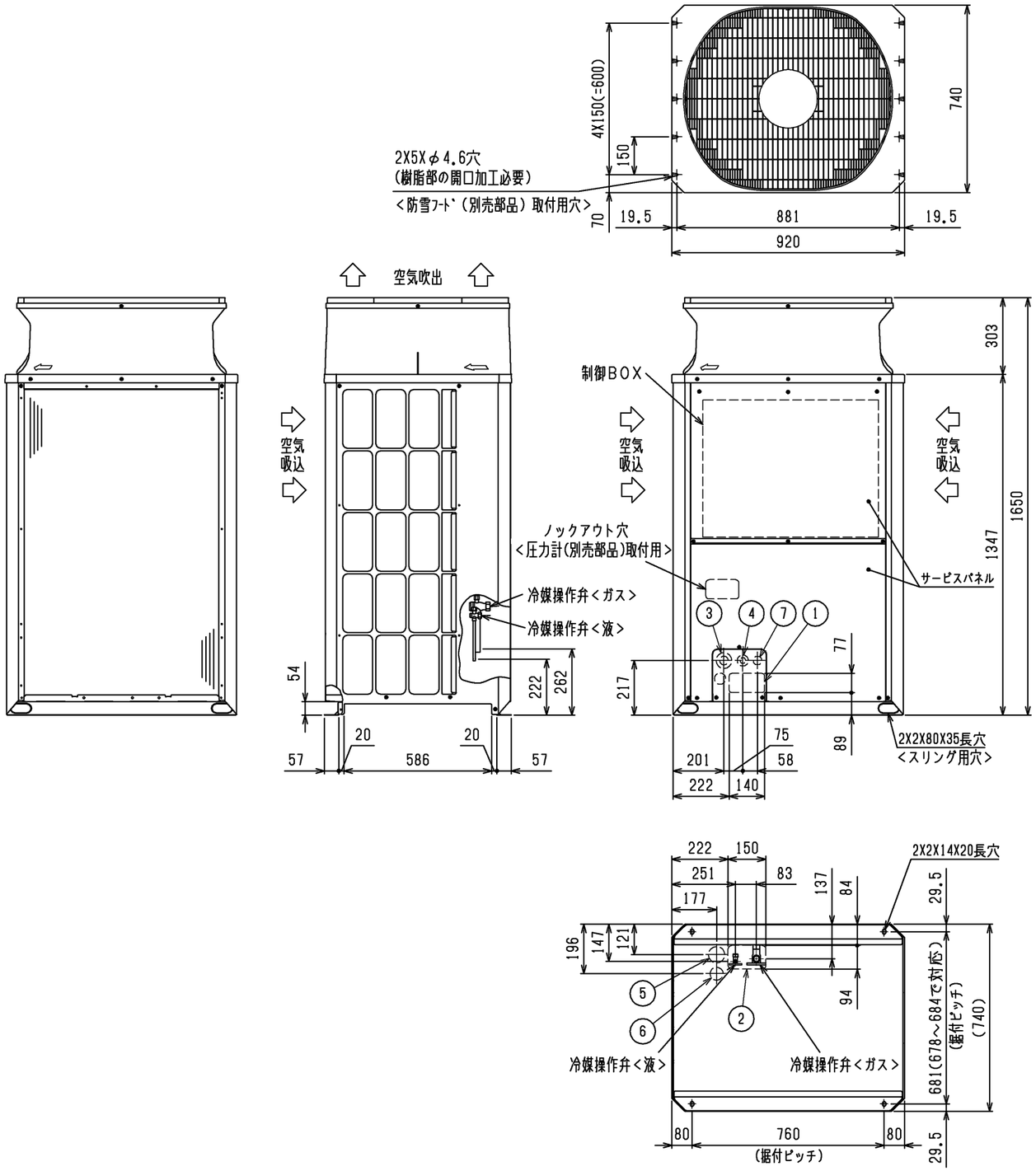
	電線太さ	漏電遮断器	手元開閉器		配線用遮断器	最大こう長 ※2
			開閉器容量	過電流保護器(B種ヒューズ)		
電気ヒーター(再熱用) ※3	8mm²	40A ※1	60A	40A	40A	30m
ベーパーパン加湿器	2.0mm²	20A ※1	15A	15A	20A	18m

※1 漏電遮断器は感度30mA,0.1s以下を使用してください。
※2 電源配線のこう長は電源から別売部品までの電圧降下2%時の電線最大こう長を示します。
※3 1回路あたりの電気設備容量を示します。同一のヒーター回路が2回路あるため、各回路に施設してください。

本図面の所有権は三菱電機株式会社にある。
THIS DOCUMENT IS THE PROPERTY OF MITSUBISHI ELECTRIC CORPORATION.

	作成日付 ISSUED	改定日付 REVISED	TITLE
DIMENSIONS ARE IN MILLIMETERS	2026-08-31		床置きダクト形室内ユニット 主要部品組込電気配線図 PFAV-MP224DMJ
尺度 SCALE DO NOT SCALE	三菱電機株式会社	DWG.NO. W KP94C3MF	REV. * / PAGE 2/2

*



注1．ユニット周囲の必要空間と基礎施工時の
注意事項は、(2/2)を参照してください。
2．ろう付時は、操作弁本体へ濡れタオル等を巻き、
本体温度が120℃以上にならない様にしてください。
3．背面用網は、別売部品でご用意しています。
4．別売部品取り付けの際には、取り付け後の外形寸法に
応じたユニット間隔としてください。

接続管仕様

形　名	単独/組合せ	最遠配管長条件※1	冷媒配管径		操作弁口径	
			液側	ガス側	液側	ガス側
MP224DMJ形	単独専用	-	φ9.52 ろう付 ※2	φ19.05 ろう付 ※3	φ9.52	φ25.4

※1・・・室外ユニット～室内ユニットの配管相当長となります。
※2・・・現地配管を拡管して直接操作弁にろう付してください。
※3・・・管継手(現地手配)又は弊社サービス部品を使用し、現地配管を操作弁へろう付してください。

NO.	用途		ノックアウト穴仕様
①	配管用	前面通し穴	140x77
②		底面通し穴	150x94
③	電源配線用	前面通し穴	φ65もしくはφ40
④		前面通し穴	φ52もしくはφ27
⑤		底面通し穴	φ65
⑥		底面通し穴	φ52
⑦	伝送配線用	前面通し穴	φ34

本図面の所有権は三菱電機株式会社にある。
THIS DOCUMENT IS THE PROPERTY OF MITSUBISHI ELECTRIC CORPORATION.

	作成日付 ISSUED	改定日付 REVISED	TITLE
DIMENSIONS ARE IN MILLIMETERS	2026-08-28		PUHV-MP224DMJ(-BS,-BSG) 設備用インバータエアコン 室外ユニット外形図
尺度 SCALE DO NOT SCALE	三菱電機株式会社	DWG.NO. W KB94CBY5	REV. *

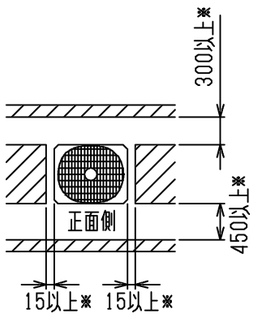
*

1．ユニット周囲の必要空間

●単独設置の場合

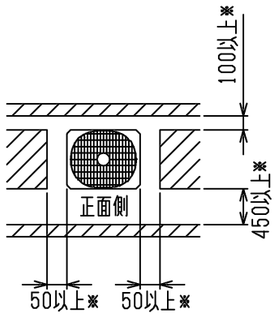
①ユニットは、下図に示す必要空間をとって設置してください。

○後面側、壁面まで３００ｍｍ以上の場合



<上面から見る>

○後面側、壁面まで１００ｍｍ以上の場合



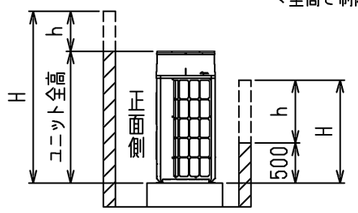
<上面から見る>

<単位:mm>

②前後、側面の壁高さ<H>が、下記<壁高さ制限>を超える場合

<壁高さ制限>を超えた分の1/2の寸法<h/2>を図中にある※印の寸法に加算してください。
ビル壁面に隣接する場合は、２方向以上を開放とし、壁面までの距離を
背面スペースは３００ｍｍ以上・側面スペースは２００ｍｍ以上確保してください。

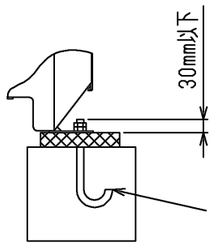
<壁高さ制限>　正面：ユニットの全高以下
後面：ユニット底面から５００ｍｍ以下
側面：ユニットの全高以下

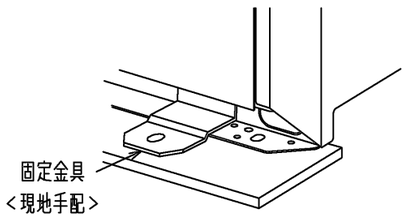


<側面から見る>

2．基礎施工

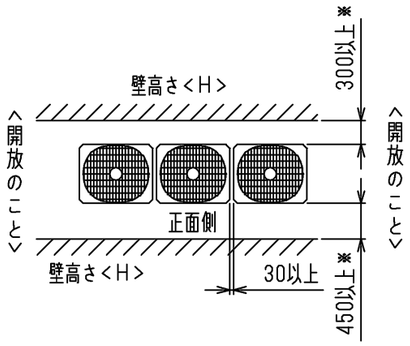
①基礎施工に際しては床面強度、ドレン水処理、配管、配線の経路に十分留意してください。
<運転時にはドレン水がユニット外に流出しますので、集中排水する場合は、別売の集中ドレンパンを使用してください。>
②ユニット取付部の下図コーナーを確実に受けるように基礎を施工してください。
防振ゴムを使用する場合には、幅方向を防振ゴム全面で受けるように施工してください。
③アンカーボルトの飛び出しは３０ｍｍ以下となるようにしてください。
④後打ち式アンカーボルトを使用する場合は、下図のような固定金具（現地手配）を取り付けてください。（４箇所）
また、アンカーボルトはＭ１０もしくはＭ１２アンカーボルト（現地手配）を使用してください。
⑤小動物・雪・雨水などが配管・配線取出し部から侵入すると、機器を損傷するおそれがありますので、
開口部は閉鎖材等（現地手配）で必ず塞いでください。
⑥底面配管または底面配線を行う場合は、ベースの貫通穴を塞がないように基礎や架台の施工には注意してください。
⑦架台等に取り付ける場合、設計工事マニュアルを参照ください。

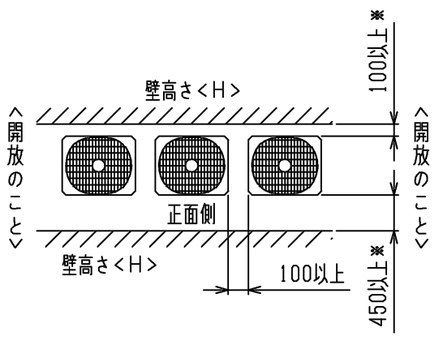


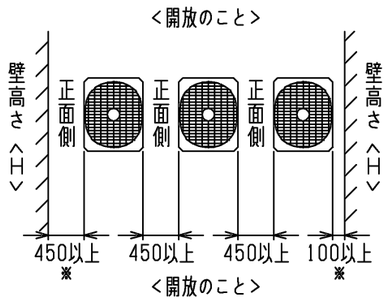


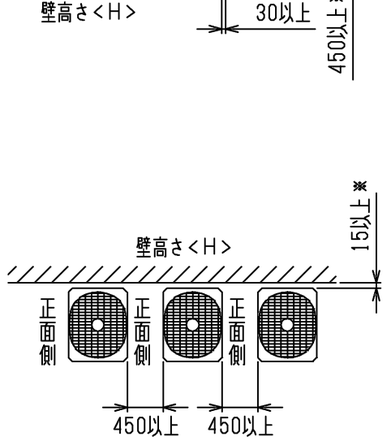
●集中設置・連続設置の場合

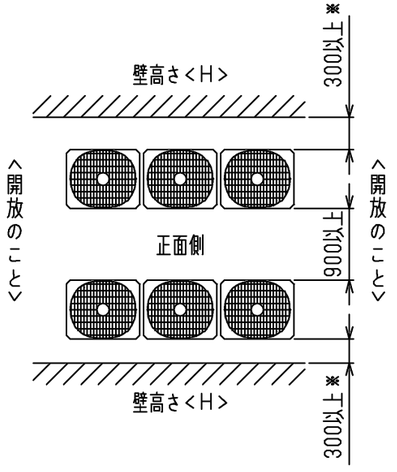
①多数のユニットを設置する場合は、人の通路、風の流通を考慮して、
各ブロック間に下図スペースをとってください。
②２方向は開放としてください。
③壁高さ<H>が<壁高さ制限>を超える場合は、単独設置の場合と同様に
<壁高さ制限>を超えた分の1/2の寸法<h/2>を図中にある※印の寸法に加算してください。
ビル壁面に隣接する場合は、２方向以上を開放とし、壁面までの距離を背面スペースは３００ｍｍ以上・
側面スペースは２００ｍｍ以上・横方向連結接続時は、ユニット間のスペースは４００ｍｍ以上確保してください。
④ユニット前後に壁がある場合の側面方向への連続設置は最大６台として、
６台毎に吸込スペース兼通路スペースとして１０００ｍｍ以上とってください。

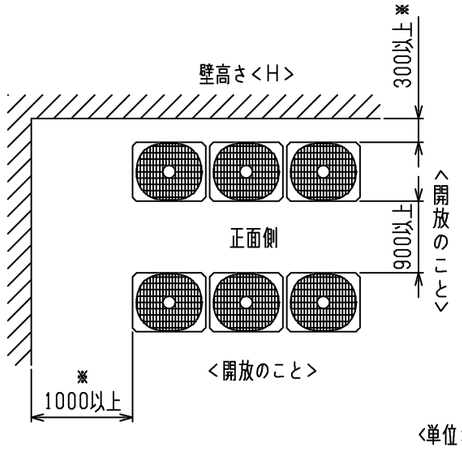












<単位:mm>

本図面の所有権は三菱電機株式会社にある。
THIS DOCUMENT IS THE PROPERTY OF MITSUBISHI ELECTRIC CORPORATION.

	作成日付 ISSUED	改定日付 REVISED	TITLE
DIMENSIONS ARE IN MILLIMETERS	2026-08-28		PUHV-MP224DMJ(-BS,-BSG) 設備用インバータエアコン 室外ユニット外形図
尺度 SCALE DO NOT SCALE	三菱電機株式会社	DWG.NO. W KB94CBY5	REV. * / PAGE 2/2

*

注1.入出力信号用コネクタの接続はシステム設計工事
マニュアルを参照してください。

注2.同一冷媒系統の室外ユニット間の配線接続は、
システム設計工事マニュアルを参照してください。

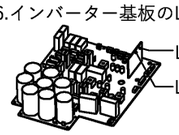
注3.SW4：全てOFFの場合
・LD3　点灯：運転
点滅：立ち上げ中
消灯：停止
その他の設定、モニタ項目は、据付説明書・
サービスハンドブックを参照してください。

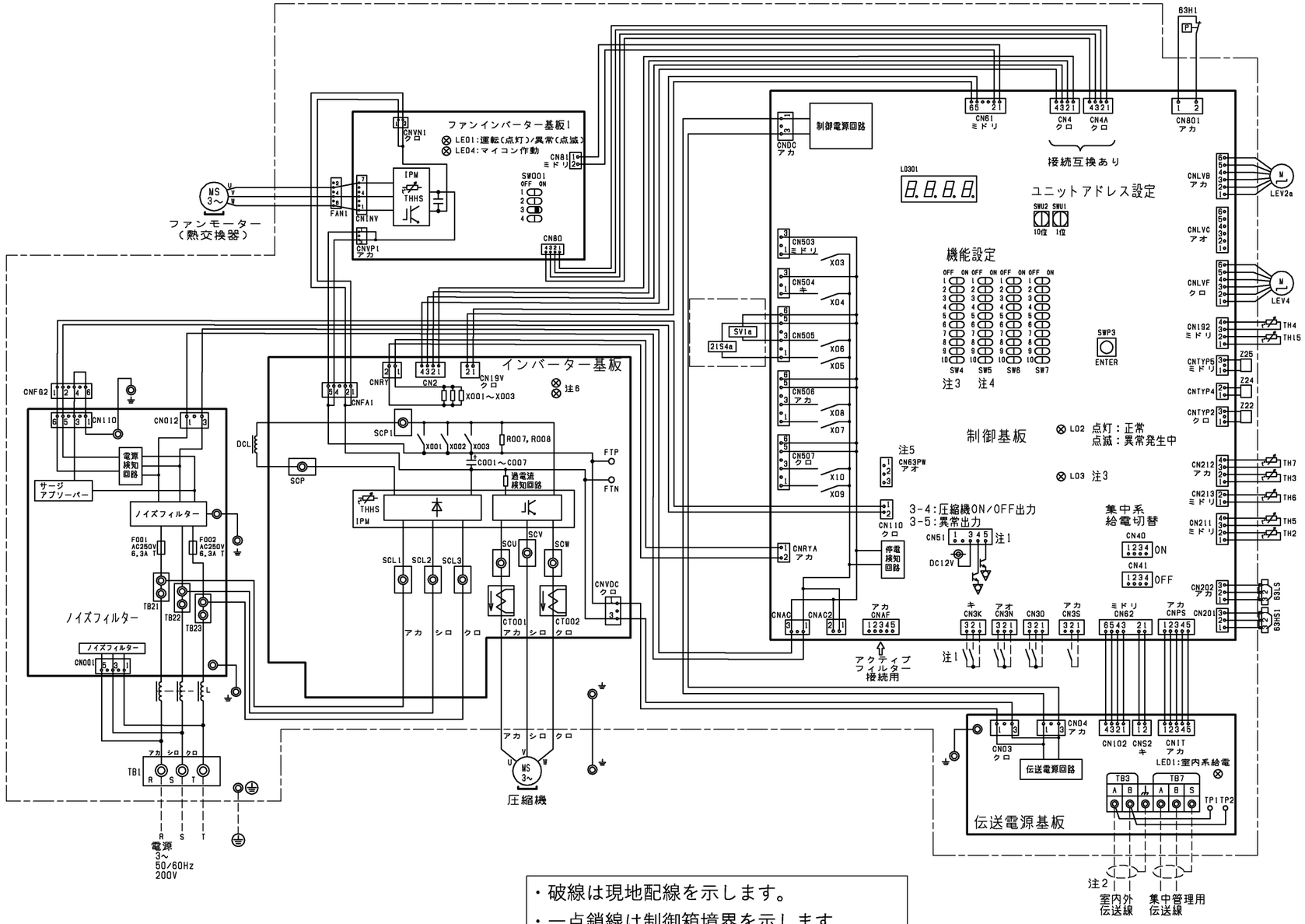
注4.集中管理スイッチの設定（SW5-1）

システム構成	SW5-1
システムコントローラーとの接続システムなし	OFF
システムコントローラーとの接続システムあり	ON

注5.高静圧設定時には高静圧キットに同梱されている
短絡用コネクタを接続してください。

注6.インバーター基板のLEDは以下を参照してください。





記号	名称		記号	名称	
21S4a	四方弁	冷暖切換	SV1a	電磁弁	O/S下バイパス回路
63H1	圧力スイッチ（高圧過昇保護）		TB1	端子台	電源
63HS1	圧力センサー	吐出圧力	TB3		室内外伝送
63LS		低圧圧力	TB7		集中管理用伝送
X001～X003	電磁継電器（インバーター主回路）72C		TH2	サーミスター	SCバイパス出口温度
C001～C007	コンデンサー（インバーター主回路）		TH3		液管温度
CT001,002	電流センサー		TH4		吐出温度
DCL	直流リアクター（力率改善用）		TH5		Acc流入管温度
L	チョークコイル（高周波ノイズ除去用）		TH6		SC液側温度
LEV2a	電子膨張弁	圧力制御、流量調整	TH7		外気温度
LEV4		インジェクション制御	TH15		圧縮機下部シェル温度検知
R007,008	抵抗	突入電流防止	THHS		IPM温度
			Z22,Z24,Z25	機能設定素子	

本図面の所有権は三菱電機株式会社にある。
THIS DOCUMENT IS THE PROPERTY OF MITSUBISHI ELECTRIC CORPORATION.

	作成日付 ISSUED	改定日付 REVISED	TITLE
DIMENSIONS ARE IN MILLIMETERS	2026-03-23		PUHV-MP224/280DMJ(-BS,-BSG) PUHV-MP335KDMJ(-BS,-BSG) 設備インバーターエアコン 室外ユニット　電気配線図

尺度 SCALE	三菱電機株式会社	DWG.NO.	REV.	PAGE
DO NOT SCALE		W KE94L641	*	1/1

*